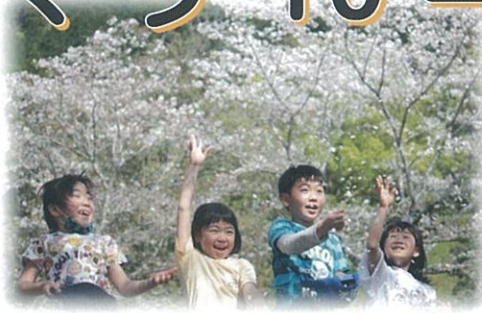




清水地区

未来づくり 10 年計画



令和 4 年 3 月

南九州市 清水地区公民館

も く じ

本 編

◇はじめに

・・・ 1

1 せせらぎ館を核にした未来づくり計画の概要・・・ 2～3

2 基本目標と施策・・・ 4

【1】 せせらぎ館の利用促進・・・ 4

【2】 学校施設の活用・・・ 5

【3】 子育て支援・・・ 5

【4】 お助け隊による支援・・・ 6

【5】 共生・協働・・・ 6

【6】 定住促進・・・ 7

【7】 地域資源の活用・・・ 7

【8】 農業の振興と農地の保全・・・ 8

【9】 安心・安全・・・ 8

資料編

1 計画策定までの経過・・・ 9

2 清水小の子どもページ・・・ 10～11

3 清水見どころマップ・・・ 12～13

4 SDGsとは



はじめに

皆様、清水小学校の校歌を覚えていらっしゃいますか。昭和 35 年に制定され、歌詞のなかには「歴史をほこる」「ましみず清く湧くところ」「千町田や黄金の波」など、清水地区のすばらしいところが的確に表現され約 60 年を経た今でもその風景は変わっておりません。

変わったのは、人口が減少し地域や隣近所の人たちが相互扶助で支えあう文化が衰退してきたことです。このままでは、自治会や区など地域共同体の運営が難しくなっ

てきます。そこで、清水地区の現状を把握し地区の皆さんが地域の将来をどのように考え、何を望んでいるのかなどを調査して、清水地区の将来 10 年間にわたる計画を作成することとなりました。

計画は、各自治会等から推薦された 9 人の「清水の明日を語る会」が主体となり、地区の皆様へ 2 回のアンケートをお願いし、これを基に協議を重ね、計画案を公民館の役員会や運営委員会に諮り、全世帯に配布して意見を求め作成されました。

令和 4 年度からこの計画を基に、地区公民館の活動を展開していきます。校歌にある「心楽しく元気よく」「みんななかよく肩くんで」「のぞみ大きくはばたいて」こんな感じで清水地区の未来づくりに取り組んでいきましょう。

清水地区公民館



清水小学校 校歌

作詞 入江 基
作曲 渉 秀豊

一 歴史をほこる 清水の

ましみず清く 湧くところ
明るい窓の 学び舎に

心楽しく 元気よく
学ぼうくらだ わたしらだ

二 豊かな流れ 清水の

ほとりにかおる 千町田や
黄金の波と そよぐ里

みんななかよく 肩くんで
励むぼうくらだ わたしらだ

三 ながめもあかぬ 花紅葉

いろどる丘の 空はるか
朝夕仰ぐ 熊ヶ岳

のぞみ大きく はばたいて
生きるぼうくらだ わたしらだ

1 せせらぎ館を核にした 未来づくり計画の概要

清水地区公民館は、清水、松尾城、古殿上、古殿下の4自治会で構成されています。

今後、どの自治会でも高齢化や人口減少がさらに進むと考えられ、その運営が難しくなると思われます。

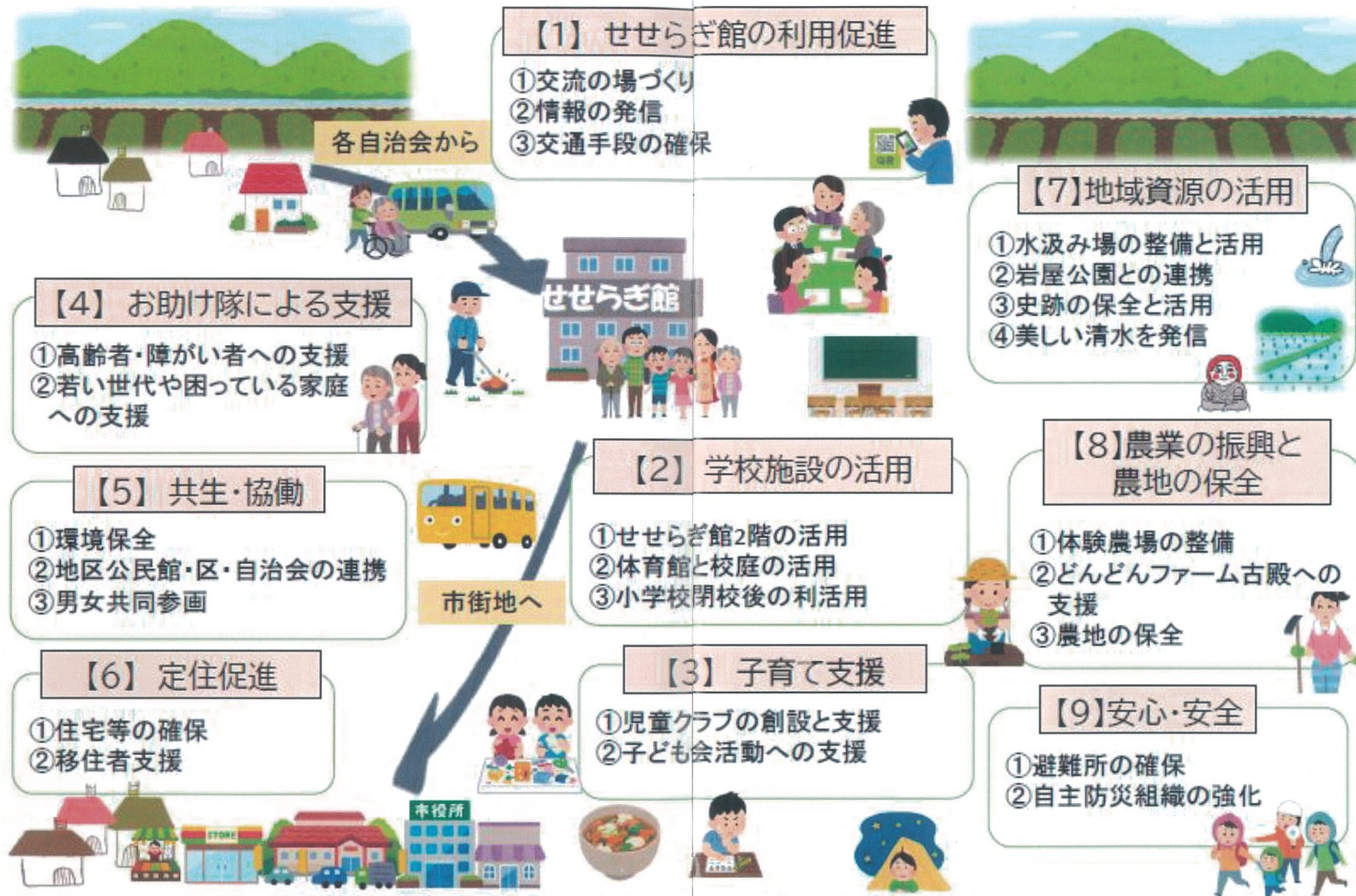
そこで、区や自治会から地区への広域化を進め、子どもから高齢者まで多くの住民が集まり、語り合う場を整えていこうと考えました。

清水地区でそのような場所となるのに最適なのが「せせらぎ館」ではないかということです。

せせらぎ館を、講座や教室だけでなく、お茶飲みやおしゃべりなど自由に過ごせる場所にしていきたいのです。

子どもたちについても放課後や休日に住民と交流しながら、体験的活動も充実させていきたいのです。

これらの交流活動や居場所づくりには、皆様の積極的な参加が必要なのです。



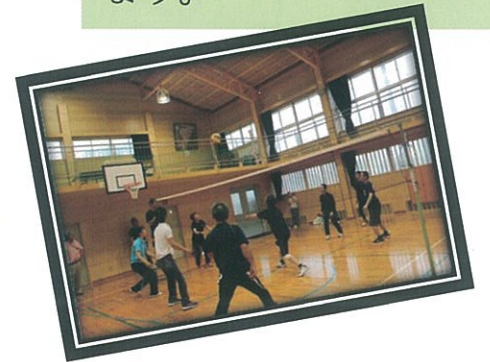
かつて、私たちの地域には「結」と呼ばれる共同作業の制度があり、集落の住民が互いに助け合い支え合って生活してきました。

現在は、人口減少や高齢化が進み、隣近所との交流の機会が減り、結のしきたりが風化してきています。

地区内では、生活に支障をきたしているお年寄り世帯や仕事と子育ての両立に悩む若い世代が増え、困りごとを解決するための対策や災害への備えが必要となってきました。また、美しい生活環境を維持していくための新たな取り組みが求められています。

このようなことから、清水地区の子どもからお年寄りまでが互いに助け合い支え合いながら生活し、安心して暮らしていくための地域づくり計画を作成しました。

計画実現に向けて全住民で取り組んでいきましょう。



2 基本目標と施策

この計画は、清水地区の地域づくりを計画的に行うため、次の2つを基本目標に掲げます。そして、この目標を実現させるために9つの施策 清水9ナイン に取り組んでいきます。

基本目標

- 1 せせらぎ館を住民の交流や活動の拠点として地域活性化を図ります。
- 2 安心して楽しく暮らせる地域づくりを推進します。



【1】せせらぎ館の利用促進

多くの人々が集まり交流できる場として活用していくためには、楽しい企画とその周知、交通手段の確保が必要になります。

交流の場づくり

- ・趣味・特技を活かす講座
- ・お茶会
- ・料理教室
- ・食事会

交通手段の確保

- ・ひまわりバスの利用促進
- ・ひまわりバスの待合所
- ・有償ボランティアによる送迎のしくみづくり

情報の発信

- ・公民館だより
- ・SNS（ネットワーク利用のホームページなど）
- ・防災無線放送を利用



3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を実現しよう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



【2】学校施設の活用

せせらぎ館は小学校の中にあり、学校施設を活用することにより交流の場が広がります。

せせらぎ館2階の活用

- ・音楽室
音楽スタジオやカラオケルーム
- ・図工室
手作り教室、工作室

体育館と校庭の活用

- ・体育館
室内スポーツや交流的競技
- ・校庭
交流的競技、冒険・遊び場

小学校閉校後の利活用

- ・事務室などのレンタルルーム
- ・共同利用のワーキングスペース
- ・高齢者向けデイサービス
- ・避難所



4 質の高い教育をみんなに



12 つくる責任つかう責任



【3】子育て支援

子育て支援は、子どもたちの健全育成や若者の定住、地域の活性化を目指して地域ぐるみで取り組むことが重要です。清水地区に住む子どもで川辺小学校に通う子どもの増加が今後見込まれることから、子ども教室や地域塾、子ども会組織などは地区内全ての子どもを対象とする必要があります。

地域の行事や住民との交流、体験活動を取り入れ、地域で支え合える特徴ある子育て支援を進めていきましょう。

児童クラブの創設と支援

- ・会員の確保・支援員の確保
- ・地域塾との連携
- ・交流体験活動
- ・高齢者との交流

子ども会活動への支援

- ・子ども会組織の集約
- ・育成会への支援

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



【4】お助け隊による支援

地域の支え合いは、支える人が楽しく活動することが大切です。

一部の人が支えるしくみではなく、すべての人が自分のできる時間にできることを行い誰かの支えになるという考え方で、住民総ぐるみの「お助け隊制度」を目指しましょう。

高齢者・障がい者への支援

- ・古殿地区のお助け隊の取組みを地区全体に拡充
- ・自宅で生活する中で困りごとを支援
- ・支援内容や標準の報酬を設定
- ・地元産弁当の注文、配達のしくみづくり

若い世代や困っている家庭への支援

- ・お助け隊のしくみを全ての世代に拡充
- ・助け合える地域に向けたニーズの調査
- ・全ての人が支え支えられるしくみづくり



【6】定住促進

地域の存続や活性化を図るためには、定住促進に努める必要があります。清水地区を選んでよかったと思われる地域づくりが求められます。

まずは、清水地区に住んでみたいと思う人のために住む家や宅地の確保が必要です。

次には、移住してきた家族が地域にとけこみ住んでよかったと思えるような取り組みが必要となります。

住宅等の確保

- ・空き家・空き地情報のリスト化
- ・居住のための住宅の確保
- ・土地、建物の登録制度
- ・移住希望者への情報提供

移住者支援

- ・移住者家族への積極的な声かけ
- ・ゴミの分別や自治会制度の周知



【5】共生・協働

人口が減少する中で、地域活動の簡素化、効率化を図る必要があります。

また、すべての地区住民が個性と能力を発揮できる協働による地域づくりが求められます。子どもから高齢者までみんなが協力して地域を支えていきましょう。

地区公民館と区、自治会の連携

- ・地区公民館の役割を高める
- ・情報共有と課題解決
- ・行事の統合、見直し

環境保全

- ・協働による愛護作業
- ・人手不足を補う大型機械の活用

男女共同参画

- ・男女の固定的な役割分担の解消
- ・地区公民館や自治会への女性役員の登用、増員



【7】地域資源の活用

湧水など豊かな水、たくさんの人でにぎわう岩屋公園、重要な史跡、美しい田園風景など、その価値を再発見して地域の活性化を図る必要があります。

水汲み場の整備と活用

- ・水汲み場の整備
- ・清水の湧水、清魂水の広報

史跡の保全と活用

- ・史跡案内有料ガイドの育成
- ・まち歩きマップの作成

岩屋公園との連携

- ・農産物の供給、体験農業
- ・ホテルの名所づくり

美しい清水を発信

- ・写真コンテストの開催
- ・美しい風景の情報発信



【8】農業の振興と農地の保全

水田を囲むように集落が形成され、水田を所有している人も多く、水田農業を持続していくことは重要です。
地の利により岩屋公園の宿泊客を対象にした農業体験への取組み、集落型農業法人どんどんファーム古殿を核に担い手農家との連携による農業の振興、農地の荒廃防止など、アイデアを出し合う必要があります。

体験農場の整備

- ・農地と農機具の貸し出し
- ・栽培技術の指導
- ・岩屋公園キャンプ場と連携

農地の保全

- ・協働による環境保全活動
- ・環境保全作業の大型機械化
- ・景観作物の栽培

どんどんファーム古殿への支援

- ・担い手農家との連携
- ・作業の受委託の推進
- ・機械の共同利用



資料1

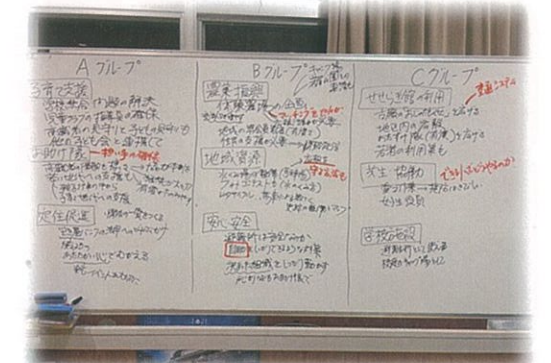
計画策定までの経過

令和2年

10月	地区公民館運営委員会で策定を決定
11月	計画作成準備会発足
12月	第1回清水の明日を語る会

令和3年

2月	第2回語る会（アンケート内容審議）
	第1回アンケート配布・回収 配布数 448 回収数 283（63%）
3月	第3回語る会（アンケート分析）
4月	第4回語る会（アンケート検討）
5月	第2回アンケート配布・回収 配布数 448 回収数 262（58%）
6月	第5回語る会（アンケート分析）
7月	第6回語る会（施策の検討）
8月	第7回語る会（施策の検討）
9月	第8回語る会（施策の検討）
10月	アンケート結果全戸配布 第9回語る会（素案の決定）
11月	公民館運営委員と語る会 第10回語る会 計画案の全戸配布（パブコメ依頼）
12月	第11回語る会（冊子のレイアウト）
1月	第12回語る会（冊子の確認）
2月	第13回語る会（冊子の確認） 10年計画書全戸配布



【9】安心・安全

災害は激甚化してきており、日ごろから災害に備えておく必要があります。

安心安全は、日常の人と人とのつながりの中にあります。
かねてから住民が連携し、声をかけあうことが大切です

避難所の確保

- ・地区公民館の避難所機能の充実
- ・災害備蓄品の確保

自主防災組織の強化

- ・要支援者の確認
- ・避難訓練の実施
- ・火災予防



清水の明日を語る会名簿

津平浩志 大塚和代 安田亜美
水溜一紀 大坪 陽 今村剛一
長井長子 坂下明美
瀬戸口史郎(令和2年度館長)
下園宏一郎(令和3年度館長)

清水のよいところを発信しよう!



2年 池崎 ひより



3年 安田 乃唯

⑭ 南薩縱貫道

鹿児島市から大崎までの約40kmの道路のこどーはん道と自動車専用道路がほとんど道路です。川辺ダムICから先、ICまでは自動車専用道路になっています。清水にその自動車専用道路が通っています。古殿の子とともたず毎日その下を通って帰っています。

⑮ 諏訪神社

金良杏
古原の子供会では、清掃活動を行っている。
金良の東がたぶんお父さん

⑬ 記念樹

清水小の卒業生
による記念樹です

全国100選にも選ばれている清水湧水(湧水)の本拠地である神社。
1915年に創建された神社は下の清水神社である。

⑩ 雲朝寺あと

室町時代に五條寺の園の下に跡がある)のおとぎさまによって建立
されたと伝わっている。これが以外の詳系は今のところ分から
ないようだ。

⑪ 水元神社

⑫ 三豐機工

⑤ 仁王像

上半しんはたかて、さくらやうりゅうりくしん可射像(あさう)は、
口と唇がカワリ赤になうをあらわした。年射像は口と唇にじかりと内
赤になう表にうぶのうぶな像は、お手のやまにでまか入(ふ)こと
をいふやうにしてのやくかりであつた。

⑨ 岩屋公園

春は数百本もの桜が満開になり、多くの花見客が訪れる。また70mの高さの穴に刻まれた摩崖仏がたくさ

⑦ 交通安全塔

柱に磨崖仏の塔が(おら)
います。高校生クラブの作品です。

② 万之瀬

川辺ダムは、洪水が起らないように大雨の時の川の水量を調節したり、農業や町のための水源として使うために作られました。寒くなるとくると鳴き声もさびしい。

層塔群

何重かに重なってできた塔。
お釈迦様の行いを称えられた建てられた。
この層塔群はいつと来たのかわかっていない。

⑥ 宝光院

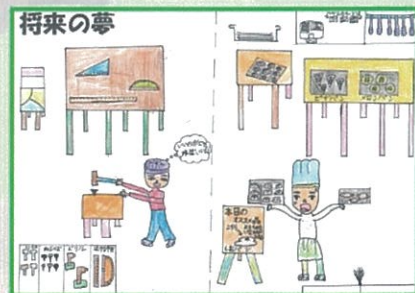


④ 若宮神社

宝光院のおしうさんとの
ちよとこねい言い伝えがあります



2年 大坪 樹生



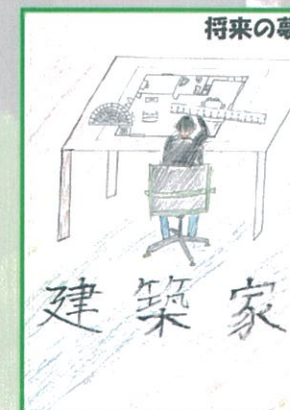
5年 中國 桃華



5年 茶園 りこ



5年 安用 榮雪



6年 津平 青史

資料3

清水見どころマップ

③岩屋公園キャンプ場



流水プールのあるキャンプ場。ロッジやケビン、レトロテントなど楽しさ満載。

②岩屋公園



断崖と溪流に挟まれた静かな公園で、桜の時期は花見客が訪れる。せせらぎを楽しみながらの和風カフェでの知覧茶が楽しめる。

④清水磨崖仏



平安末期から明治までの約700年に渡って造立された。現在200基が確認されている。

⑪松尾神社



松尾城の守り神として本丸のあったといわれる場所にある。伝統芸能の野崎棒踊りが奉納されている。

馬立

⑤清魂水



昔から病気の時、薬を飲むのに使われ「清水の薬水」と呼ばれた。横に田の神蔵が祀られている。

小崎

⑥清水の湧水



こんこんと湧き出す水は全国名水百選。年間通して水温18度で昔から地域の人々の生活用水として活用され、市の上水道水源にもなっている。

市崎野

⑨諏訪神社



正式名は天御中主神社（あめのみなかぬしじんじや）。1437年に伊集院頼久によって建立された。江戸時代には祭礼で矢房舞や矛舞などが奉納されていた。

⑦水元神社



清水の産土神（うぶすなかみ）。本殿が崖面を削った穴の中にある珍しい形式をしている。

①市崎野溪谷



万之瀬川上流のシラスの崖を侵食してできた溪谷。神殿と田代を結ぶ道路にかかった橋から見るができる。

①

万之瀬川

やすらぎの郷↓

桜元

花園

小栗栖

松尾城

古殿上

古殿下

国道225号

南九州川辺IC

南薩縦貫道路

⑩どんどん亭



お惣菜づくりから始まった農事組合法人が経営する食堂。地元女性による手作りの食事メニューが人気。

⑧せせらぎ館



清水小に隣接する地区公民館。子どもから高齢者まで住民の居場所となる施設を目指している。

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、「エス・ディー・ジーズ」と呼ばれています。SDGsは2015年9月の国連総会で採択されたもので、国連加盟国193カ国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた共通目標です。その中身は下の17のゴールで構成され、それぞれに169の細分化されたターゲットが定められています。どうしても地球規模の話に聞こえてしまい、自分ごと、自分が暮らす地域のこととして考えにくいという方もいらっしゃるかもしれません。まずは地域の課題がどれに当てはまるか、「まちづくり」という観点で、できていること、いないことを整理してみましょう。そして、SDGsのスローガンである「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」地域づくりを目指してまいりましょう。



あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



ジェンダー(社会的・文化的性差)の平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワメント(能力強化)を図る



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する



都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエント(強靱)かつ持続可能にする



持続可能な消費と生産のパターンを確保する



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

※包摂的…一つの事柄をより大きな範囲の事柄に取り込むこと。(限定的よりも広い範囲を含む、の意)



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



レジリエント(強靱)なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーション(技術革新)の拡大を図る



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



国内および国家間の格差を是正する



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップ(地球規模の協力関係)を活性化する

清水未来づくり 10 年計画

2022～2031

編集 清水の明日を語る会
協力 南九州市まちづくり推進課
南九州市集落支援員
デザイン 齋藤 博
発行 清水地区公民館

〒897-0202
鹿児島県南九州市川辺町清水 1531 番地 1
Tel & Fax 0993-78-3092